

UVDロボット モデルC

技術仕様

フロントカメラ、リアカメラ、
ダウンカメラとIR人感センサーが
人の動きを感知します。



寸法：L75 x W55 x H178(cm)

- 用途 : 除菌目的
- 最高速度 : 2.7 km/h
- バッテリ充電時間 : 最長8時間、急速チャージャー使用により最長5時間
- バッテリー動作時間 : > 10時間
- サイズ : L 75 x W 55 x H 178 (cm)
- 全重量 : 120 kg
- 最大除菌時間 : 2 時間
- 除菌可能範囲 : 360°
- 除菌部屋数/充電 : 8~10 部屋
- ランプ寿命 : 12,000時間
- Wifi : デュアルバンドワイヤレス
- UV波長 : 254 nm (オゾンフリー)
- 充電要件 : AC100V~240V、50 Hz-60Hz
- IPクラス : IP10
- 認定証 : CE認証、TÜV認証
- センサー : SICK マイクロスキャン
3D カメラ
PiR センサー

UVDロボットは照明製品の最大手シグニファイ社(旧フィリップス社)の高出力UV-C(紫外線波長254nm)ランプ180Wを8本搭載して、広範囲の除菌を短時間で完了します。



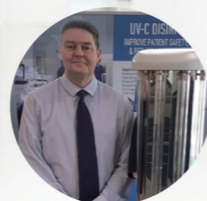
本製品は UV-C(紫外線)を放射します。保護されていない状態の UV-C ライトの光をのぞきこんだり、皮膚に当てないでください。ご使用の際は注意事項および取扱説明書の指示に従ってください。

©2021 Signify Japan G.K. All rights reserved



VAL EDWARDS JONES
医学微生物学の名誉教授

“デンマークからやってきた自律走行型UVDロボットは、非常に優れた装置で、照射スポットから1m以内に移動して除菌することができます。陰になる可能性のあるオブジェクトの周りを移動することができるため、非常に効果的です”



PAUL CLARKE
英国最大の国家保健委員会の
施設管理サービス責任者

“私にとって、UVDロボットは世界七不思議の一つです。UVテクノロジーは素晴らしい！UVDロボットは驚くべき性能を有し、世界で除菌革命を起こすでしょう”

UVD ROBOTS

INFECTION PREVENTION

自律走行型 UV除菌ロボット

UV除菌ロボット(UVDロボット)が
密集場所のリスクを軽減し、衛生環
境維持の働き方を改革します。



IERA AWARD.

Innovation and Entrepreneurship in Robotics and Automation

UVDロボットは、有害微生物の除去に非常に有効な装置で、医療機関をはじめホテルや飲食店、商業施設、学校、工場など世界中で利用されています。



UVD Robots Jpn1908



輸入代理店

カンタム・ウシカタ株式会社

〒224-0053 神奈川県横浜市都筑区池辺町4666
Tel:045-345-0002 Fax:045-345-0012
www.kantum.co.jp E-mail:info@kantum.co.jp

販売代理店

TECHNOL 株式会社 千代田テクノル

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-16-2 第2ディーアイシービル6階
TEL.03-3252-1691 FAX.03-5297-3863

化学薬品を使わない細菌・ウイルス対策



強力なUV-C光除菌ランプ搭載の 自律走行型UV除菌ロボット導入で 99.99%除菌できます。

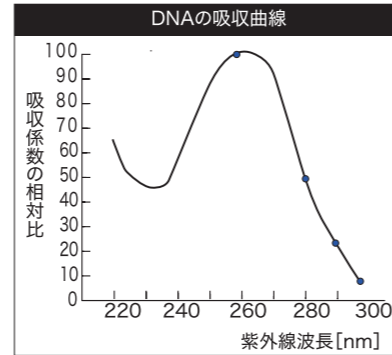
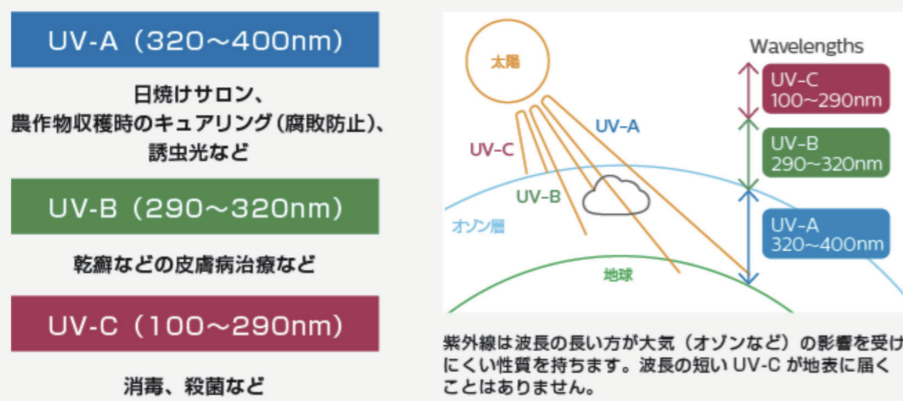
©2021 Signify Japan G.K. All rights reserved

UV-C除菌ランプのメリットについて

- 細菌、ウイルスを99.99%除去
- 高速かつ高効率な消毒処理
- インストールおよび使用方法が簡単
- 薬剤を使用しない環境に配慮した除菌

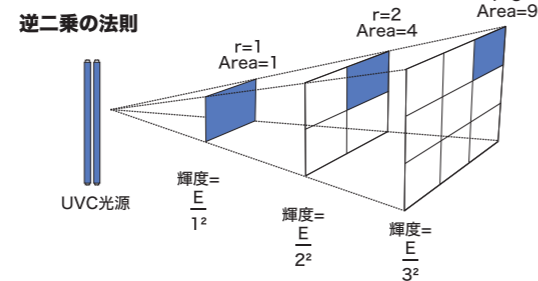
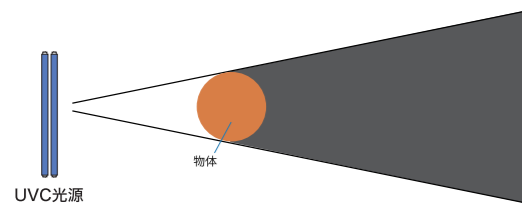
©2021 Signify Japan G.K. All rights reserved

UVC 光除菌ランプについて

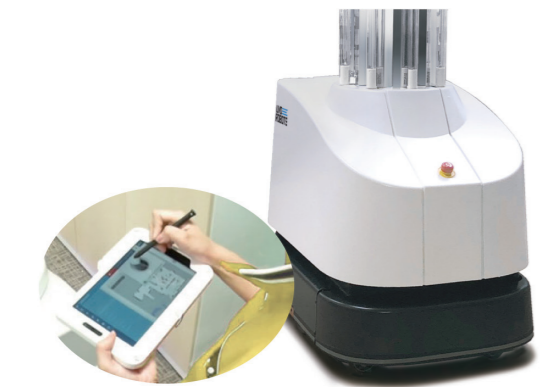


UVC光の照射距離は重要です。

UVC光源が定位置に設置される場合、物体の陰まで紫外線が届きません。UVDロボットは、病室内で自分自身の位置を特定し、動きながら対象物に十分近づき、およそ10分間の除菌作業を行うことができます。



自律走行型UV除菌ロボットについて



- UVDロボットの走行部は完全自律走行型ロボットです。搭載されたセンサーにより人や障害物の自動回避をしながらUVC光による自動除菌ができ、操作もスマホ、タブレットで簡単に操作できます。

人体へのUVC許容照射時間

国際安全基準に基づく UV-C の安全な 1 日量は 6mJ/cm² です。これは、UVDロボットから 1メートルの距離で 2秒に相当します。距離におけるUV-C強度損失は、逆二乗則によって制御されます。これにより長い距離にわたる照射時間を正確に計算できます。

- 距離10m = 10 x 10 x 2秒 = 200秒 (3.3分)
- 距離15m = 15 x 15 x 2秒 = 450秒 (7.5分)
- 距離20m = 20 x 20 x 2秒 = 800秒 (13.3分)



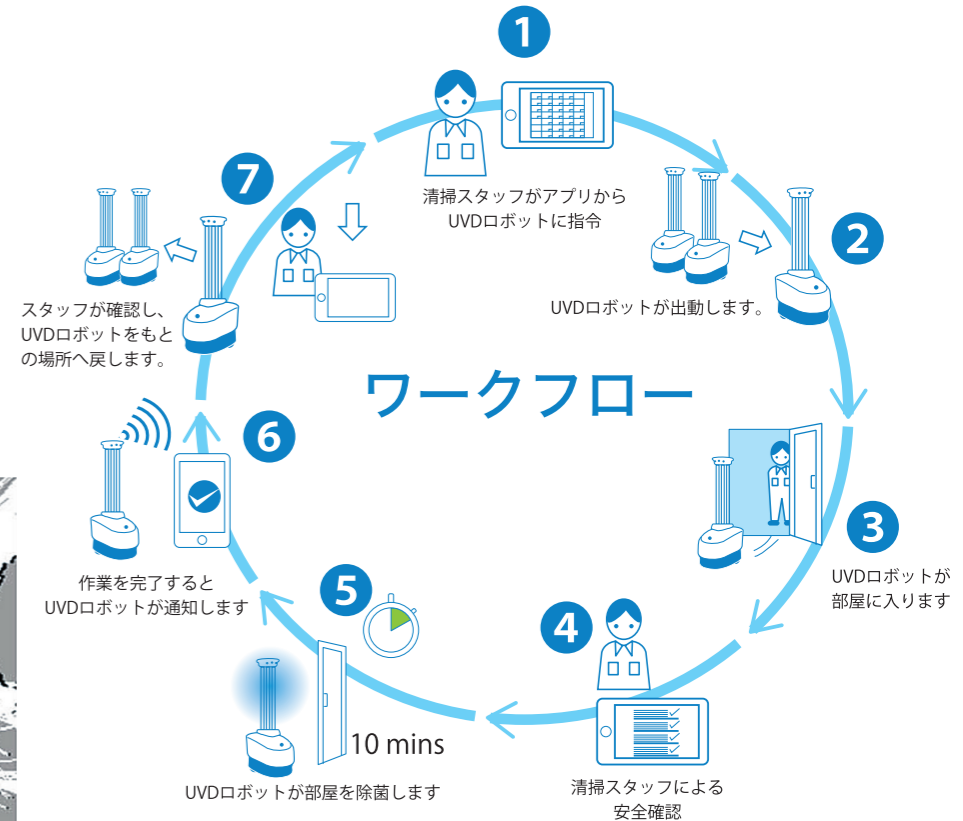
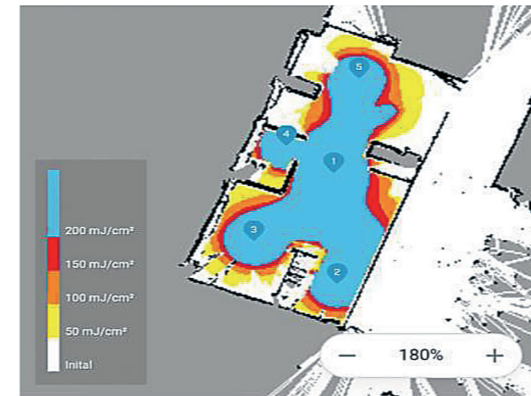
手動・固定タイプの装置の場合
①人がロボットまで移動し次のポイントまで移動
②退避後、UV点灯スタート
③除菌可能なパワーになるまで3分間
④実除菌5分間
この作業を41回繰り返すと
20分/ポイント×41=14時間

UVDロボット
除菌時間 - 1時間15分
作業時間 - 2分

25m²の場合 = 除菌時間 約10分

結果を目視確認するヒートマップ

除菌結果が一目で確認できます。



世界での導入例

病院、空港、ホテル、ショッピングモール、食品および製薬会社、クルーズ船、オフィスなど

